

### お気軽にご相談ください!

#### 心配ごと相談所

毎週木曜日 13:00~16:00  
市役所・市民相談課相談室  
(電話相談はお受けしていません)

家庭問題や福祉問題等生活全般に関わる悩みごと、また、どこに相談に行ったらいいのかわからないあらゆる心配ごとの相談窓口です。相談には、心配ごと相談所常勤相談員と、2名の民生委員・児童委員の計3名で対応します。

#### 痴呆性老人相談室

毎週木曜日 10:00~16:00  
西宮市立福祉会館4階  
地域福祉課内相談室  
☎(0798) 23-1143

痴呆症の方を介護されている方々へ介護上の悩みごとなどの相談窓口です。相談には、主に介護経験のあるボランティアが、適切な介護方法などアドバイス・情報提供いたします。  
●毎月第2水曜日13:00~  
専門医師によるアドバイスを受けられる『家族の会』も併せて実施しています。

**痴呆症の方や高齢者を介護されている方々へ『介護者の会』に参加してみませんか**

西宮市内には、現在高齢者を介護されている方々を対象に2つの介護者の会があります。会の中では、介護者同士が集い、情報交換などを行うことで日頃の苦勞が癒されています。このほど、両会では介護保険制度について介護者の要望をまとめるアンケート調査を実施し、制度をよくするための提言も今後行っていく予定です。このように、ひとりではできないことも、会として実現できいていきます。現在介護でお悩みの方、どうか一人で抱え込まず「介護者の会」にご参加ください。



おしゃべり会

#### 痴呆性老人介護者の会 『さくら会』

【定例会】  
毎月 第4金曜日 13:30~  
場所:西宮市総合福祉センター  
※2カ月に1回 会報発行  
会費:年額1,200円(月額100円)

#### 高齢者(わたがり)介護者の集い 『ひまわり会』

【定例会】  
毎月 最終水曜日 13:30~  
場所:西宮市総合福祉センター  
※2カ月に1回 会報発行  
会費:年額1,200円(月額100円)



介護実技勉強会

### 楽しくリハビリを続けましょう!! リハビリセンター

リハビリセンターは医療機関での治療をほぼ終えて、家庭でリハビリを続けておられる脳卒中や交通事事故の後遺症、脳性麻痺、リウマチ、筋ジストロフィー等の方々に日常生活の自立や機能低下防止のために、それぞれの能力に合った訓練指導を行っています。



10月5日に開催された親睦会「大運動会」では、赤白に分かれて競技に参加したり、保育所児との交流など楽しい一日を過ごしました。

また、11月16日また、西宮市総合福祉センターで開催される「心の言葉展」では、言語に障害を持つ方々が自分たちの心の中の言葉や想いを絵に託した作品が展示されています。どうぞ、「心の言葉展」にも、足を運んでください。

#### ご利用方法

かかりつけ医の紹介状  
ご持参の上  
↓  
予 約  
↓  
診察・診断の結果  
↓  
リハビリ

詳しくは、リハビリセンターへお問い合わせください。  
☎(0798) 34-1015  
FAX(0798) 34-6763

## イベント情報

### 第7回「ノーマライゼーション・フォーラム」

このフォーラムは「誰もが安心して暮らせるまちづくり」について、障害のある方の地域生活の視点から、地域で活動をすすめている方々と共に考える場として、毎年開催しています。今回は、障害の重い人達の地域での活動拠点である青葉園事業を中心に、これまでの西宮市社協における障害者福祉活動を振り返り、今後の具体的な活動展開へ繋げていきたいと思っています。皆様のご参加をお待ちしています。

日時:平成14年1月26日(土) 13時30分~16時

場所:フレンテホール(フレンテ西宮 5階)

内容:【講演】講師:大熊 由紀子氏(大阪大学大学院教授)

【パネルディスカッション】

地域で福祉活動をしている方  
障害当事者 ほか



お問い合わせ:西宮市社会福祉協議会 青葉園まで  
〒662-0913 西宮市染殿町8-17 西宮市総合福祉センター内  
☎(0798) 35-0013 FAX(0798) 35-4781

平成12年6月に社「福祉サービス利用者評価支援モデル事業」を実施していきま

この事業は、ボランティアが利用者支援相談員(オンブズマン)として、入所型福祉施設を定期的に訪問し、利用者の要望や意見を聞き取り、その声を施設側に伝える活動です。

聞き取られた利用者の思いや要望は、施設内で検討され、サービスの改善、生活の質の向上につながる

「福祉サービスの向上につなげていく」

『福祉サービス利用者評価支援モデル事業』

利用者支援への新たな取り組み

今年度は、市内の6福祉施設の協力を得て実施し、思いや要望を自分自身で十分に伝えることができない利用者への支援として大きな役割を担っていきます。

今後、この取り組みが利用契約による社会福祉制度のもとで求められる新たな地域福祉活動の一方策として発展していくことを目指して取り組んでいきます。

- ★参加施設
  - ・高齢者施設 にしのみや苑・名塩さくら苑
  - ・知的障害者施設 シルバーコースト甲子園
  - ・身体障害者施設 一羊園
  - ・児童養護施設 カトレアの園
  - 三光塾

★実施期間:平成13年10月~平成14年3月



**福祉サービス利用援助事業 (地域福祉権利擁護事業)**

福祉サービス利用援助事業は、在宅で生活されている痴呆性高齢者、知的障害・精神障害のある方々が、地域で安心して自立生活が送れるように、生活支援員がご家庭を訪問し福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等のお手伝いをします。

●利用料1回500円(1~2時間程度)

●利用までには、数回の専門員の訪問と、ご本人との契約が必要となります。

まずご相談ください  
地域生活支援係  
☎(0798) 23-1143

☆生活支援員は次のようなお手伝いをします

☆福祉サービスの利用援助  
福祉サービスの情報提供や利用手続き、苦情解決制度利用のお手伝いなど

☆日常的な金銭管理  
福祉サービスの利用料や公共料金の支払代行、毎日の暮らに必要な生活費を預貯金から払い戻しのお手伝いなど

☆通帳・印鑑預かり  
日常的な金銭管理を行うために必要な通帳と金融機関の届出印鑑のみを預かりします

### 留守家庭児童育成センター 生瀬育成センターのご紹介

JR宝塚駅から一駅、三田方面に向かうと生瀬。むかし宿場町として栄えた所で、古くからある皇太后社と浄橋寺の間に建つ生瀬小学校内に、育成センターがあります。

育成センターには、1年生から3年生までの子どもたちが通っています。

下校時になると、「たのしい」と元気な声が響き、まず宿題を声かき、その後元気よく遊んでいます。

生瀬は自然に恵まれ、隣の神社にある大きな樹でのかくれんぼ、虫捕りなどいろいろな遊びが楽しめます。

3時半頃にはみんなそろっておやつ時間。果物やお菓子など、いももちももちが「今日は何かなあ」と楽しんで食べています。

おやつが終わると掃除。みんなで使ったセンターを、役割を決めてきれいにします。そして、午後5時に帰宅。また、一年を通じて運営委員長をはじめ、運営委員の方々の協力や地域の行事に参加したり、遠足やお楽しみ会を催したり楽しく過ごしています。

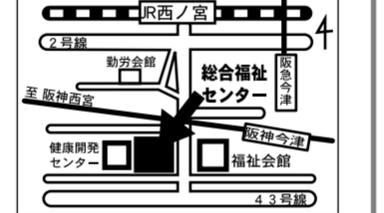
育成センターでは、子どもたちがのびのびと成長できるように取り組んでいます。

### 市民参加型障害者福祉推進事業 輪イ和イひろば

日時:平成13年12月9日(日) 9時50分~15時30分  
場所:西宮市総合福祉センター(雨天決行)

テーマ:『共に生き 共に育む 福祉のまち』

- ◎交流会(10時~14時30分 本館・別館等)
  - オープニングセレモニー 和太鼓(9時50分~)
  - スタンブラー ○相談コーナー
  - 体験コーナー(手話・点訳・要約筆記)
  - 障害者スポーツ体験コーナー(11時30分まで)
  - 一日介護人セミナー ○おもちゃライブ
- ◎交流ひろば(10時~14時30分 玄関前)
  - 餅つきコーナー ○昔遊びコーナー ○出店コーナー
- ◎ミニコンサート(14時~15時30分 体育室)
  - 新井宗平&マッシュポテト
- ◎展示・紹介・啓発コーナー(10時~14時30分 本館ロビー・4階等)
  - 団体、施設の活動紹介パネル・作品展示コーナー
  - ボランティア活動展示・活動紹介・相談
  - 福祉機器展示コーナー○障害者福祉啓発コーナー
  - 盲導犬・介助犬啓発コーナー
  - 西宮市社協設立50周年「活動紹介パネル展示」



車でのご来場はご遠慮ください。

主催 西宮市国際障害者年推進協議会  
事務局 西宮市社会福祉協議会  
〒662-0913 西宮市染殿町8番17号  
☎(0798) 33-5501/FAX 35-1132

=障害者週間12月3日~9日(障害者の日12月9日)=